年度 2009 学期 前期	曜日•校時	水 1			必修選	選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)	総合英語 I (Compreher	nsive English	Ι)						
対象年次 1年次		講義形態	演習		教室				
対象学生(クラス等) Kc				科目	分類	外国語	科目(英語)		

担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー

担当教員:中村 吏花 /Eメールアドレス:arthur410@hotmail.co.jp /研究室:非常勤講師控室/オフィスアワー:水曜昼休み

## 担当教員(オムニバス科目等)

授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標

授業のねらい:速読、精読を意識して行う。高校までに学習してきた英語の基礎的な文法事項を再確認する。新出語句や表現を習得する。英語の音の特徴を知り、慣れる。

授業方法: 英文解釈や英文音読など毎回無作為に指名して発表してもらう。CD を活用して、英語の音の特徴を確認するとともに、ディクテーションや音読など英語を聞き・読む訓練をする。重要文法事項を解説する。

授業到達目標:基本的な文法・構文・表現方法を習得し、英語を正しく理解することが出来る。

## 授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

授業内容(概要):始めに速読、それから精読を意識して、本文の内容を確認していく。語句・表現・文法の解説をする。英語の音の特徴・リズムを知り、英文の構造に慣れるため、CDを活用してディクテーションや音読など英語を聞き・読む訓練をする。英語の語順を意識して、長文を読む。

\*内容がよくつかめないときは、何がわからないのかを明らかにさせてきてください。文の構造がどうなっているのか、その文脈ではどういう意味でその単語が使われているのか、代名詞が何を指しているか、など細かく確認していくと、わからないところがはっきりすると思います。

- 第1回 Introduction
- 第2回 What Is Your View of English?
- 第3回 Stop the Name-Flipping Practice!
- 第4回 Ugly Japanese, Ugly Americans
- 第5回 Review
- 第6回 Daughter Fed Up With "Tyrant Father"
- 第7回 Don't Leave Engines Idling!
- 第8回 Agreed to Die
- 第9回 Review
- 第10回 Don't Buy Cheap, Buy Fair
- 第11回 We Should Educate All Our Children
- 第12回 Poison That Makes You Look Younger
- 第13回 We Should Appreciate the Food Chain
- 第14回 Review
- 第15回 全授業の総括(試験を含む)

キーワード	
教科書·教材·参考書	Ready to Start? Developing the Four Skills A Basic Course (松柏社) 1900 円(税別)
	*第一回目の授業の最初に教室で教科書販売を行います。必ず出席してください。
成績評価の方法・基	定期試験 65%、課題 15%、積極的な授業への参加状況 20%(出席点はありません)
準等	*一度も本文の内容説明をしなかった人は、「積極的な授業への参加状況」の配点が 0 点となります。
受講要件(履修条件)	3 分の 1 以上の欠席で受験資格を失います(入院・出席停止の伝染病等を除き、病欠も欠席扱いとし
	ます)。正当な理由で欠席する場合は、その証明となる書類を提出してください(コピー可)。
	*教室に座っていれば出席というものではありません。予習をして授業に臨み(予習が出来ていない場
	合は、出席とはみなしません)、他の人の発表に耳を傾け、疑問があれば質問し、積極的に授業に取り
	組んで初めて出席とみなします。授業開始時刻から30分までは遅刻を認めます。それより遅い入室は
	欠席扱いとします。
本科目の位置づけ	
/学習•教育目標	
備考(準備学習等)	授業には必ず予習をして臨み、辞書を持参して下さい(電子辞書可。携帯電話は使用不可)。
	予習をする際には、まず各課の最初のページの質問に答え、その質問と課のタイトルから本文の内容
	に関するイメージを膨らませてください。それから本文を読んでいきましょう。読み始めたら最後まで読
	みきる、またそれまでは辞書を開かない、かかった時間を記録する、といったことを実践して下さい。内
	容把握問題を考えたら、今度はその問題をヒントに本文を読み返しましょう。そのときに辞書や文法書
	で内容を丁寧に確認しましょう。内容がよくつかめないときは、何がわからないのかを明らかにさせてき
	てください。